

I 文化財の保護・保存

文化財は、私たちの祖先が営々と築いてきた文化遺産であり、一旦破損等があれば再現困難なかけがえのないものです。区では、このような文化財の保護・保存を図るとともに、区民が興味や関心を持つことによって、共有の貴重な文化遺産が後の世代に受け継がれていくよう文化財保護意識の高揚を図るため、保護及び活用事業を実施しました。

1 文化財保護の充実

(1) 文化財保護審議会

令和2年度は文化財保護審議会を開催しませんでした。
委員の任期は2年で、委員は下表のとおりです。

第22期目黒区文化財保護審議会委員 (令和3年3月31日現在)

氏名	職業又は所属(専門)
泉 雅博	跡見学園女子大学文学部教授(日本近世史)
折茂 克哉	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部駒場博物館助教(郷土史)
小林 謙一	中央大学文学部教授(考古学)
佐々木 昌孝	ものづくり大学技能工芸学部教授(建築史)
山本 勉	東京国立博物館名誉館員(日本彫刻史)
吉村 稔子	神田外語大学外国語学部教授(日本絵画史)

※任期は、令和元年6月1日から令和3年5月31日まで 計6人

(2) 文化財保護事業

目黒区内文化財めぐりを、下表のとおり実施しました。

区内文化財めぐり (単位：人)

実施日	コース	見学場所	参加者
5月16日	上目黒周辺	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	-
6月13日	自由が丘周辺	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	-
11月14日	中目黒周辺	正覚寺、祐天寺、目黒区総合庁舎ほか	23
12月5日	下目黒周辺	太鼓橋、羅漢寺 瀧泉寺ほか	22
2月27日	上目黒周辺	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	-
計			45

(3) 区指定文化財

令和2年度に新たに区指定文化財として指定したものはありませんでした。

(4) 埋蔵文化財発掘調査

令和2年度は、区が実施した調査として立会調査57件、試掘調査3件、範囲確認調査1件及び整理調査1件を実施しました。

このうち烏森遺跡内で実施した範囲確認調査では時期としては弥生時代後期後半の竪穴住居跡が3軒検出されており、平成23年度に本調査地点の近くで検出された同時期の環濠との関連が注目されます。